企業研究会公開セミナー

一般社団法人 企業研究会
Business Research Institute Since 1948

社内広報担当向け
社内広報実践型ワークショップ

～これからの社内コミュニケーションを学ぶ～

スケジュール

（※各セッション単位でのご参加も可能です。）

第1回▶2016年6月15日㈬　13:00～17:00

「ゼロから学ぶ『共感を呼び行動を喚起する社内報の作り方』」

講師：株式会社ソフィア 廣井 和幸氏、株式会社ソフィア 瀬尾 真理子氏

第2回▶2016年6月16日㈭　13:00～17:00

「『社内広報のグローバル化』に向けた実務を学ぶ」

講師：株式会社ソフィア 廣田 拓也氏、株式会社ソフィア 平井 豊康氏

第3回▶2016年6月17日㈮　13:00～17:00

「社内WebコミュニケーションとグローバルWeb社内報」

講師：株式会社ソフィア 築地　健氏、株式会社ソフィア 近田 真樹氏

2016年6月15日㈬　13:00～17:00

第１回

会社を元気にする『社内報』とは？

ゼロから学ぶ『共感を呼び行動を喚起する社内報の作り方』実践ワークショップ

講　師

廣井　和幸氏、瀬尾 真理子氏

１．そもそも社内報って何ですか？
⑴社内コミュニケーションのフレームワーク
⑵紙の社内報が必要なわけ

２．社内報はどうやって作る？
⑴社内広報の設計は「Why ？」から始まる
⑵年間計画で目標とバランスを確認
⑶企画は「狙い」と「仮説」が肝要
⑷取材の成否は段取りで決まる
⑸原稿作成と校正では原点を忘れずに

３．社内報担当者の悩みとは？（解決のヒントとケーススタディー）
⑴制作するのに時間がかかる（制作フロー）
⑵いつも同じテーマ。マンネリ化している（企画力、デザイン力）
⑶本当に社員に読んでもらえているのか？（効果測定、年間編集会議などの枠組み）
⑷社内の情報が集まらない、取材調整が大変（社内体制）
⑸担当者のスキルが向上しない、モチベーションが上がらない

４．実践ワークショップ「人物紹介記事をつくってみよう」
このワークショップでは、セミナー参加者同士が相互にインタビューを行い、相手を紹介する記事を実際に作成してもらいます。
⑴インタビュー術
⑵「伝わる」「動かす」表現方法

５．社内報の未来
⑴紙の社内報はなくなるのか？
⑵これからの社内報担当者の役割とは？

※添削指導付き…セミナー中の演習で作成した成果物について、後日、講師より添削指導・フィードバックを致します。

2016年6月16日㈭　13:00～17:00

第２回

『社内広報のグローバル化』に向けた実務を学ぶ

講　師

廣田　拓也氏、平井　豊康氏

１．社内広報の目的とは
⑴グローバルだからこそ、そもそもの目的に立ち返る
⑵伝えるから伝わる、そして…

２．グローバル化における本社と現地拠点の役割
⑴国際展開企業の組織４類型
⑵展開形態によるグローバルコミュニケーションのあり方

３．行動変容モデル
⑴社内コミュニケーションにおける行動喚起モデル
⑵行動変容を促進するコミュニケーションデザイン

４．グローバル IC における フレームワークと実践事例研究
⑴WHY（目的）
・社内広報の目的の明確化と浸透活動
⑵WHO（体制）
・コミュニケーションフロー活性化と活用メディア
⑶TO WHOM（社員の現状）
・社員の現状とあるべき姿を知るグローバルサーベイ
⑷WHERE（コミュニケーションツール）
・メディア特性を生かしたツール選択
⑸WHAT（伝えるメッセージ）
・冊子媒体とリアルな場を連携させた企業理念浸透

５．LOCAL 支援
⑴グローバル本社としての役割
・情報発信の主体として
・コミュニケーションスキル・ノウハウの移転

６．まとめ

※個別アドバイス付き…セミナー中の演習で作成したワークシートについて、後日、講師より事例を含めたフィードバックを致します。

2016年6月17日㈮　13:00～17:00

第３回

社内WebコミュニケーションとグローバルWeb社内報

講　師

築地　健氏、近田　真樹氏

１．社内コミュニケーションを取り巻く環境の変化
⑴(導入）イントラネット、Web 社内報、エンタープライズソーシャル～先進的取組み事例紹介
⑵変わりゆくコミュニケーションスタイル
⑶IT 環境の変化、情報発信者の役割の変化

２．社内広報担当者の戦い～組織内における情報発信／共有／活用の変化
⑴次世代コミュニケーションインフラを考えるキーワード
⑵社員による情報発信と著作権のかかわり
⑶ダイバーシティという新しい課題

３．グローバルグループにおける社内 Web コミュニケーションの活用実践事例
⑴社内コミュニケーションの目的とコンテンツ開発
⑵グローバルポータルリニューアルの押さえどころ
⑶冊子、Web、社内 SNS ～クロスメディアのあり方
⑷社内コミュニケーション × 社外コミュニケーションの連携
⑸社内ポータルにおけるコンテンツバランス

４．インナーコミュニケーションはよりソーシャルに～ SNS メディアによるコミュニケーション革新
⑴社内 SNS 導入という決断～検討しておきたい５つの要素
⑵ニューメディアを認知させる～新しいコミュニケーションをどのように育てて行くのか
⑶（終わりに）インナーコミュニケーションはもっとソーシャルに

※個別アドバイス付き…セミナー中の演習で作成したワークシートについて、後日、講師より事例を含めたフィードバックを致します。

※コンサルティング業など、講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。　※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

会場案内

●企業研究会セミナールーム（東京：麹町）

〒102-0083　東京都千代田区麹町 5-7-2　麹町 M-SQUARE 2F　TEL：**03-5215-3511**

参加要項

本セミナーは各セッション単位の選択申し込みが可能です。
複数のセッションをご受講の際は、下記の通り割引料金となります。お申し込みの際には、申込書のご受講を希望されるセッション開催日に、チェックをご記入下さい。

受講料（1名：消費税込）

◆1日のみ受講……	正会員／34,560円	（本体価格：32,000円）
	一　般／37,800円	（本体価格：35,000円）
◆2日間受講……	正会員／64,800円	（本体価格：60,000円）
	一　般／71,280円	（本体価格：66,000円）
◆3日間受講……	正会員／81,000円	（本体価格：75,000円）
	一　般／88,560円	（本体価格：82,000円）

※会員企業一覧は当会ホームページにてご確認頂けます。　https://www.bri.or.jp
※主担当者様のお名前でお申し込みの上、各回、代理出席も可能です。但し、割引料金の適用は一度にお申し込みの場合に限ります。

申込方法

下記申込書に所定事項、及び、ご受講希望セッションをご記入の上、FAX にてお送りいただくか、下記担当者宛 E メールにてご連絡下さい。また、当会ホームページからもお申し込み頂けます。（E メールでお申し込みの際には、希望セッションを明記願います。）

お申し込み・お問い合わせ先

〒102-0083　東京都千代田区麹町5-7-2　麹町M-SQUARE 2F
TEL：03-5215-3514　FAX：03-5215-0951　E-mail：kawamorita@bri.or.jp
一般社団法人企業研究会　公開セミナー事業グループ　担当：川守田（かわもりた）

※着信確認のご連絡後、後日（開催日一週間～10日前まで）に受講票・請求書をお送りします。
※よくあるご質問（FAQ）は当会ホームページにてご確認いただけます。（［TOP］→［公開セミナー］→［よくある質問］）
※お申し込み後のキャンセルはお受けしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理の方のご出席をお願い致します。
※最小催行人数に満たない場合、中止とさせて頂くこともございますので、ご了承ください。

申込書　*FAX:03-5215-0951*

事業コード:161173-0404（※）

社内広報担当向け　社内広報実践型ワークショップ

会社名	会社所在地　〒　－	
氏名（フリガナ）	所属・役職名	Tel Fax
E-mail		
受講希望セッション（必ず✓をご記入下さい） 選択受講／　□：第1回▶6/15(水)　□：第2回▶6/16(木)　□：第3回▶6/17(金)		

ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する確認、連絡、及び、当会主催セミナー等のご案内に利用させていただきます。